

令和5年4月9日執行

# 大阪府議会議員選挙(大阪市港区選挙区)選挙公報

大阪府選挙管理委員会

## 大阪の発展は「港」から

20年前、大阪の街にはホームレスが溢れていました。大阪府・大阪市ともに、莫大な借金をかかえ倒産の危機に瀕していました。大阪に必要なのは「ダイナミックな改革」であると訴え、橋下徹さん(元大阪府知事)と共に、大阪府の大改革を行いました。

今日、大阪は世界で住みやすい街ランキングでアジアではトップ、世界でも10位に評価される街に変わりました(英国「エコノミスト」より)。

これからも、大阪という大きな船を皆様と一緒にしっかりと前に進めてまいります。

### 大阪維新の会の理念

①身を切る改革 ②統治機構の改革 ③既得権益の打破

政治は、結果です!

### これからの大阪を

#### I) 大阪・関西万博の成功を

かつて湾岸部は、忘れられたエリアでした。それが、2025年の大阪・関西万博の開催が決まり、世界が注目する場所になりました。私たちが住む港区は、ゲートウェイ(玄関口)です。61年ぶりにJR弁天町駅の全面改修が行われます。進化する港区に注目してください。

#### II) 府市一体となった改革と成長を

私たちは、大阪府と大阪市が一体となって大阪の発展を目指します。港湾局、大阪公立大学、産業局、観光局、産業研究所、公衆衛生研究所、信用保証協会、消防学校など二重行政を解消しました。今後は、消防や水道の一元化を目指します。

#### III) 身を切る改革を

- ・議員定数を109議席から79議席に、30%削減しました。
- ・これからも、議員歳費の30%削減を続けます。



# み た 勝 久

略歴  
昭和34年9月20日生まれ 平成15年に初当選 現在5期目  
商工労働委員長、決算特別委員長、大阪府監査委員  
第112代 大阪府議会議員、関西広域連合議員

大阪維新の会公認

着実に、確実に大阪は変わりました

かつひさ

## 誠実・行動力。4つの政策 しずかわ俊博

### 1. 湾岸エリアを国際基準に合った物流の拠点に!

国際的な海運は、大型のコンテナ船で大量の船荷を一括して運ぶことが標準となっていますが、大阪湾の水深では対応できない一方、お隣の神戸港は既に対応できる水深となっています。大阪が国際物流の波に乗り遅れない為にも、大阪府市は国との連携を強化し、物流環境を整える必要があります。

### 2. IR誘致の見直しを

カジノを含むIR(統合型リゾート)誘致には、土壌汚染や地盤沈下、疑問のつく事業者算出の来場者数や収益の見込み等、様々な問題が山積みです。改めて住民への丁寧な説明とIR誘致自体の見直し、少なくとも住民投票による誘致の賛否を決めることを求めます。

### 3. 港区の活性化の為に、ものづくり支援と防災インフラの整備を

港区はものづくり企業が多いまち。しかし、大阪府はこの10年間、地場の産業を支援する予算を削減してきました。コロナ禍で明らかになったように、先の見通せないインバウンドやIRに頼ることよりも、地場の産業をしっかり支えることが堅実な経済対策です。そして、皆様が安心して住める・働ける為にも、港区の防災インフラを国と連携して整備していきます。

### 4. コロナ禍での危機管理体制の検証を

大変残念なことに、大阪府ではコロナを死因とする死者数が日本で一番多くなっています(R5年3月1日時点)。保健行政や、医療に繋げる仕組みに問題はなかったか。府議会でしっかりと検証します。そして、この検証は今後の感染症対策はもちろん、南海トラフ地震等の大規模災害への対応にも活かすことができます。



# 自民党公認

# しずかわ俊博

としひろ

プロフィール

- 1982年1月24日生まれ
- 関西大学卒業
- 不動産会社勤務を経て衆議院議員大西宏幸秘書
- 港区府政対策委員長

座右の銘

義を見てせざるは勇無きなり



(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版で印刷したものです。)

# 投票日 ▶ 4月9日(日)

## 投票時間 ▶ 午前7時から午後8時まで 定数 ▶ 1

投票所では新型コロナウイルス感染防止対策を実施しています。